



# 沖縄県西原町

西原町字嘉手苅112番地  
 担当課:福祉部介護支援課  
 〒903-0112  
 ☎098-945-5013 FAX098-944-6551  
<http://www.town.nishihara.okinawa.jp>

## 本町のデータ

(1)面積 15.84km<sup>2</sup>

(2)人口 (人)

12国調	17国調	平23.12.1住基
32,777	33,733	37,851
65歳以上人口比率(17国調)		11.9%

(3)世帯数

平12年度	平17年度	平23.12.1住基
11,091	12,033	13,223

(4)沿革

西原の名称は、首里の北(方言でニシ)にある地方ということに由来。  
 明治41年、特別町村制の施行より西原村。  
 昭和54年に西原町に移行。

(5)産業構造

区分	就業人口 昭60国調	就業人口 平17国調
1次	641人 7.5%	348人 10.9%
2次	2,229人 26.1%	2,617人 35.9%
3次	5,668人 66.4%	10,752人 52.8%
計	8,538人	33,111人

## 本町の概要

西原の名称は、首里の北(方言でニシ)にある地方ということに由来します。  
 人口は、戦前・戦後を通じて1万人前後で推移しましたが、昭和40年代以降、都市化とともに急増し、平成22年2月末現在、34,616人となりました。  
 産業は稲作中心からキビ作、亜熱帯果樹栽培、花卉(かき)栽培へと変化し、昭和40年代以降は、各種産業が進出して商工業も盛んになり、今では県内有数の工業集積率、出荷額を誇っています。  
 また、本町は幼児教育から大学教育までの一貫した教育施設に恵まれています。  
 このように、西原町は「文教のまち」として日々活況を呈し、発展の一途をたどっています。  
 また、西原町は、バレーボールが盛んで、小・中学校、高等学校、一般においても町民がバレーボールに親しみ、数々の大会において素晴らしい成績を収めています。



国指定文化財 内間御殿



## 支援に向けての取り組み状況

### <対策の方針・目標>

西原町では自殺の原因の一つである「うつ病」に関する理解を広めるべく、普及啓発を図る。  
 また、地域で予防活動を展開できる人材育成が急務であると考え、身近な相談者である「民生委員」を対象に、ゲートキーパー養成講座を実施する。

## <具体的な取組み>

### 平成22年度 普及啓発事業

#### ○うつ病に関するパネル展示

期間:平成22年9月13日～平成22年9月24日 場所:西原町役場 玄関前

期間:平成23年1月29日～平成23年1月30日 場所:西原シティ 駐車場(西原産業まつり会場)

#### ○自殺予防に関するDVD放映

期間:平成22年6月5日 場所:西原町役場大会議室 事業名:20代・30代健診

期間:平成22年9月13日 場所:西原町役場 玄関前

#### ○パンフレット(うつ病や自殺予防に関する)配布

・20代・30代健診結果にパンフレットを同封。

・介護予防事業(地域ミニディサービス・いいあんべー共生事業)にて配布。

・乳幼児健診でパンフレット配布。

・各機関にパンフレット配布(相談支援事業所、包括支援センター、社会福祉協議会など)

### 平成23年度 普及啓発事業

#### ○うつ病に関するパネル展示とDVD放映

期間:平成23年9月12日～平成23年9月23日 場所:西原町役場 玄関前

#### ○パンフレット(自殺予防に関する)配布

9月号の広報にて、全世帯へ配布。

#### ○うつ病に関する町民向け講演会

テーマ:あなたの大切な人の心は大丈夫ですか ～うつ病を知ろう～

日時:平成23年11月14日 午後7時～8時半

場所:西原町中央公民館

講師:井上幸代先生(沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター 精神科医長)

### 平成23年度 人材養成事業

#### ○メンタルヘルスサポーター養成講座

場所:西原町立図書館 集会場

##### ・第1回目

日時:平成23年7月5日

テーマ:うつ病、その他の精神疾患の理解と対応について

講師:井上幸代先生(沖縄県立南部医療センター・子ども医療センター 精神科医長)

##### ・第2回目

日時:平成23年7月22日

テーマ:借金・経済問題を抱える人への支援について

講師:玉那覇 良江先生(沖縄県総合事務局財務部金融監督課)

##### ・第3回目

日時:平成23年8月24日

テーマ:より望ましい援助関係をつくるために

講師:渡久山 朝裕先生(沖縄県立看護大学 准教授)